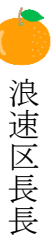


# 第5回なにわオレンジ川柳大会

9月は**認知症月間**（**世界アルツハイマー月間**）です。  
認知症になっても安心して暮らせる地域社会を目指して、  
「認知症」に関する川柳を募集しました。

## 【受賞作品】



浪速区長長

- ・あれとこれ それとで会話 通じ合う
- ・ミyakミyakと 会ってみたけど 何者だ!!

エリカ  
けい



浪速区保健福祉センター所長賞

- ・口癖の 「なんくるないさー」に 励まされ

三芳美和



浪速図書館館長賞

- ・若返る 年を聞くと おばあちゃん

COCO



浪速区社会福祉協議会会長賞

- ・どこにいる？ 昔は俺が 今は妻

ダテ



浪速区社会福祉協議会事務局長賞

- ・何もかも 忘れた友に 地域の輪

ソネミエコ



浪速区老人福祉センター館長賞

- ・父の前 私は誰や 知らんなあ

よつちゃん



浪速区子ども・子育てプラザマネージャー賞

- ・にんちしょう まだまだわかい おばあちゃん

かんだしおり



なでしこ家族会会長賞

- ・寄り添って 歩幅合わせて 共に生き

夢追い人



浪速区オレンジチーム賞

- ・娘が言う 認知症でも 気にするな
- ・つらくても あなたの笑顔が 応援団
- ・いち覚え 五つ忘れる 八十路かな
- ・立ち上がり 用事忘れて また座る
- ・わすれても 我が妻だけは 忘れない

きいちゃん  
オードリ  
オンビン  
衣川裕之

# 【応募作品一覧】

|   |                                          |          |
|---|------------------------------------------|----------|
| ● | 毎日が 難しく成る 淋しさよ                           |          |
| ● | 生きていく むつかしさよ つくづくと                       |          |
| ● | 娘いう にんちしようなつても 大丈夫                       |          |
| ● | 消ゴムが 丸くなります ナンプレで                        |          |
| ● | 笑いつつ ぼけたと言う友 皆いつしよ                       | 和子       |
| ● | <b>認め合い</b> <b>知恵</b> を出し合い <b>症状</b> 緩和 | 和子       |
| ● | 「ぼけたかなあ、」 冗談のころ なつかしい                    | 太田算之介    |
| ● | 認知症 私は私 がんばろう                            | 太田算之介    |
| ● | いつまでも 元気でいたい 私です                         |          |
| ● | ごみの日に 処分したのは かぎとごみ                       | くりちゃん    |
| ● | 朝がきて いつもの会話 「はじめてね？」                     | 岡田 純一    |
| ● | 認知症 そんなの知らない 私は私                         | 鈴木 俊亮    |
| ● | 認知症 そんなの知らない 僕は僕                         | 鈴木 俊亮    |
| ● | 忘れ物 あれっ！何だっけ お金かな？                       | 上っちゃん    |
| ● | 夕ごはん 食べる尻から 腹へった                         | ルーキー     |
| ● | 認知症 認知される 日がこわく                          | ルーキー     |
| ● | 食事どき 「あんた誰や！」と 嫁が問う                      | ひろぼん     |
| ● | どこへ行く？ 「家はあっちやで！」 お母さん                   | ひろぼん     |
| ● | 鏡みて この人誰と 問いかける                          | 中村龍貴     |
| ● | 認知症 いろは逆に 言えること                          | 中村龍貴     |
| ● | 愛のある ご支援いただき 手を合わす                       | きいちゃん    |
| ● | お手洗い 誘導するも すぐにトイレ                        | 板本元子     |
| ● | 夕のレク 大きな声で 歌を唄う                          | 板本元子     |
| ● | 「食べてない！」 食後の会話 「私もよ、ゝ。」                  | 諸喜田亜記    |
| ● | 「右ですよ」 「わかりました」と 左向く                     | 諸喜田亜記    |
| ● | 「あんたすき！」 いつも一緒 「あんた誰？」                   | 板東由美     |
| ● | 「お！弟！」 わし女やで 「でも男」                       | 板東由美     |
| ● | 寝る前 むすこさんに さがしてや 戻る                      | ニンシ      |
| ● | 食べもの食べる時 よこ見て食べないで 笑われる。                 | ニンシ      |
| ● | 「ただいま！」と 帰って間もなく 「ほな行くわ！」                | 三芳美和     |
| ● | 夕暮れは さみしいけれど みんないる                       | 和田ミキ子    |
| ● | 食べたいな 私の席は キッチン前                         | 和田ミキ子    |
| ● | 年いくつ 私若いよ 笑いながら                          | 中山鶴代     |
| ● | 今もまだ 父母さがす 少女                            | 中山鶴代     |
| ● | どこか行く 分からなくずつと 歩いてる                      | ニエイン     |
| ● | 要介護 他人事から 自分事                            | 奥田       |
| ● | 孫オムツ 犬もオムツで 父オムツ                         | 奥田       |
| ● | 蟬鳴くも 暑さ判らず 熱中症                           | ひかりのオッサン |
| ● | その笑顔 みんなの支援が 作り出す                        | ひかりのオッサン |
| ● | 服薬後 間髪入れず 「薬まだ？」                         | 田舎者      |
| ● | 物忘れ 脳みそ逃げたと にが笑い                         | へップバーン   |

|   |                         |         |
|---|-------------------------|---------|
| ● | 心配だ 自分のことより 子供たち        | えびす・リフレ |
| ● | たのしいな 帰り道には 行ったかな？      | えびす・リフレ |
| ● | 羽根布団 言われて探す 鳥の足         | 三上ヒフミ   |
| ● | 又催促 食べてないとせがむ母 苦笑いの私    | 三上ヒフミ   |
| ● | 昔話 何度聞いても 初耳よ           | けい      |
| ● | ごはんまだ？ さつき食べたよ 苦笑い      | たけ      |
| ● | 万博の 空舞う飛行機 大はしやぎ        | たけ      |
| ● | 忘れ去る 今食べたごはん ごはんまだ？     | タマ      |
| ● | 車椅子 押す君の手の あたたかさ        | ひら      |
| ● | くり返す 同じ話で 笑顔見え          | ひら      |
| ● | ご飯まだ？ あの日の自分を 思い出す      | くみこ     |
| ● | 手を握る あの日のあなたを 思い出す      | くみこ     |
| ● | 散らばった 思い出拾う 手は震え        | くみこ     |
| ● | 帰える帰えるの大合唱 苦顔の私         | 圭ちゃん    |
| ● | 背中なで ひとみ合せて 時もどる        | うたみ     |
| ● | なつかしい 少女のような 母の顔        | うたみ     |
| ● | 何度でも 会いたくなるよ その顔に       | うたみ     |
| ● | 何度でも ききたくなるよ その声が       | うたみ     |
| ● | 何回目？ 話したけれど 初耳だ         | ゆのは     |
| ● | おぼえてる？ 家族で笑う この響き       | ゆのは     |
| ● | おはよう！ あいさつなど 何度でも       | ペンネーム   |
| ● | 日ようび 日常から 認知症           | ペンネーム   |
| ● | 車椅子 軽くなりふと 振り返れば 優しい愛の手 | 熱中症     |
| ● | 友に会いに 電車に乗るも 駅名忘れ終点に着く  | 熱中症     |
| ● | 忘れ物 置き忘れ 捜すことが 日課となる    | 忘れな草    |
| ● | おいとおやつまだ もう五回目ですよ お父さん  | 忘れな草    |
| ● | 朝支度 ミラーの人だれ ぼくなのか？      | 今初めてだよ  |
| ● | どこに行く 暑さとあせりで 汗をかく      | 今初めてだよ  |
| ● | 帰宅して 第1声が 「帰ります」        | 今初めてだよ  |
| ● | 「あなたこれ 好きだったわね」 こげた芋    | 今初めてだよ  |
| ● | 万歩計 トイレ通いで 1万歩          | 今初めてだよ  |
| ● | 「おはよう」と 部屋から出てくる 深夜2時   | 今初めてだよ  |
| ● | 君は誰？ 妻はこんなに ふけてない       | 今初めてだよ  |
| ● | 誰にでも いつかわおきる 認知かな       | 今初めてだよ  |
| ● | 認知症 笑顔で利用 さくらがわ         | 今初めてだよ  |
| ● | 夕ぐれに もう帰りたい 今すぐに        | 今初めてだよ  |
| ● | としをとって こどもにもどる おもしろい    | 今初めてだよ  |
| ● | 寝て練った 良い句だったが 朝忘れ       | 今初めてだよ  |
| ● | ひと言で 救えるこどく 声かける        | 今初めてだよ  |
| ● | やさしで 支えあう手と 笑顔咲く        | 今初めてだよ  |
| ● | にんちしょうの 人を助ける社会が 大切です。  | 今初めてだよ  |
| ● | 困っている人いたら やさしく声をかける。    | 今初めてだよ  |
| ● | 忘れても また最初から 話すから        | 今初めてだよ  |

|   |                        |           |
|---|------------------------|-----------|
| ● | 懐かしい 匂いにふれて 涙する        | ポーワディーピュー |
| ● | 大丈夫 記憶消えても そばにおる       | ピョンハンニ    |
| ● | 名を忘れ 笑顔のままで 手を繋げ       | ピョンハンニ    |
| ● | 忘れたよ その話しだけ 十分だよね      |           |
| ● | 記憶とは たったの思い出 心配せずに     |           |
| ● | かおわすれ しごとできない どうしよう    | ナイン       |
| ● | やさしい目 あたたかい心で 見まもう。    | ナイン       |
| ● | 強がりを 一つ鞆に 詰めていく        |           |
| ● | 思い出を 心にしまい 歩き出す        |           |
| ● | 名前さえ 忘れた母が 手を握る。       | グエン トウイハン |
| ● | 知らぬ顔 「孫がいてね」 私です。      | グエン トウイハン |
| ● | 記憶は ぼやけても 心は忘れない       |           |
| ● | ストーリーを 振り返り 私がまだ ここにいる | 迷子の子猫ちゃん  |
| ● | 同じこと 何度も笑い 寄り添って       | ロプチャン     |
| ● | ありがとう 言ったことさえ 忘れてる     | ロプチャン     |
| ● | 先きほどに めしあがったが 忘れてる     | ロプチャン     |
| ● | せわしてる かいごふくしに ありがたい    | ロプチャン     |
| ● | 大丈夫 聞かれたことも 忘れてる       |           |
| ● | 思い出が 心に今も 息づいて         |           |
| ● | 忘れても 笑顔でわかる 家族の絆       |           |
| ● | 財布なく 焦る気持ち 足早に         |           |
| ● | あいしてる おつたえるのが 忘れてる     |           |
| ● | ともだちと おはなせるのが 忘れてる     |           |
| ● | 忘れ過去 明日もまだと 知りながら      |           |
| ● | 後ろより 前に咲いてる 夢を見よ       | ニキタ       |
| ● | 幸せは 思い出よりも いまの中        | グルン       |
| ● | 忘れたい でも時々 顔を出す         | グルン       |
| ● | 左のコップ 看護士取ったのに 左探す     | ルイス松田     |
| ● | うちの子は どこで迷ったか 前おるの？    | ルイス松田     |
| ● | 忘れても 忘れぬように 手を握る       |           |
| ● | 家はどこ 手に鍵を持つ 今日もまた      | もじか       |
| ● | メガネない 探すこの手に かけていた     | もじか       |
| ● | 昔こと よく話すのに 今はポロリ       |           |
| ● | 川が流れ 鴨川のとおり 手をにぎる      | ナナ        |
| ● | 好きな人 忘れても 風になる         | ナナ        |
| ● | 忘れとも 持ち続け 思い出す         | 黒潮        |
| ● | 周りの家族 何度も質問して ダレだっけ    | 黒潮        |
| ● | 道知らず でも笑顔には たどり着く      | アディナ      |
| ● | 忘れても 好きは忘れず イケメンに      | アディナ      |
| ● | 名前きいて わたしの顔を 見つめてる     | ek i      |
| ● | ドアあけて 何をするか わからない      | ek i      |
| ● | 知らぬのに 目の前の人 親切だ        | 赤羽直希      |

赤羽直希

見えるのは 笑顔だけでも 幸せだ

記憶溶け 家族手を取り 愛残る

あきのそら なをよぶこえに ふりむいた

としをとってあまりあたまが かんがえられません

年になっても 君の笑顔を 忘れずよ

二年前 あなたと笑った 今は誰

感じるの? なぜ私あなたを 知ってるように

心の奥底で生きている。忘れてしまったかもしれないがそれでも

あたたかい 手がそばにあるから。時の川に 記憶が流れても

名前を忘れても笑顔は忘れない。思い出の道をゆつくり歩く日々

何をするか 今なんていった もう忘れた

今日もまた 鏡の中に 知らぬ顔

ごはんまだ? 三回目でも 笑ってる

手をつなぐ 名前を忘れても あいはいしる

ありがとう ころろではなが 咲きました

桜を見ても 名前を忘れても 風の温もりは 心に届く。

思い出せなくても 今感じる笑顔は本物です。

何度でも 名前呼声愛

忘れても そつと寄そう

初めて見たい ふしぎだね でも笑いかける 覚えてる。

名前さえ 忘れてしまっても 手のぬくもり

ところのどこかで 覚えているよ。

鍵どこだ 財布も消えた 春の風

認知症 昔話が 道迷う

今日が何日か しらなくてもあなたの 笑顔は間違えない

忘れても あなたはあなたの ままでいい

握って忘れても 愛は残る 小さな手をしつかり

聞こえる 心の中に光がさす 昔の声が かすかに

一生 忘れられない 君のこと

貴方誰 親しい感じ その気持ち

けんこてき ていきてきにうん 十分なすいみんを

さつき言い また同じこと でもいいよ。

忘れても 心のおくは そのままだ。

手を握って 不安が消えて 一緒にいよう

忘れることも 新しい出会いなの 笑顔で迎えよう

同じこと 何度も話す 母の声

怒ったり 間違えたりの 繰り返し

なぜかこう 縮んだ能 理解しよう

忘れた名 でもその笑顔 覚えてる

てをつなぎ ことばがなくても ころろある。

わすれても わたしのことは わすれない。

かんじようは ゆたかなしやかい こうりゆうしよう

ヘイン ヘイン  
チョン

orange cat  
orange cat

ジャン

ぴかりん  
ぴかりん

ミン  
ミン

プラティシュ

NGUYEN CHITHANH  
NGUYEN CHITHANH

バオハン

アミン イムディアル  
アミン イムディアル

クウトクショウ  
クウトクショウ

コピラ

パンティ デイリラジ

スラ

スラ

チャン ミン ヒエウ

ダン タイン フォン

ダン タイン フォン

プルナ

● いえのみち ひがしかみなみ どこだよね  
● 困っている人に みんなの手を出そう  
● 笑顔で 頭の病氣と 戦おう  
● 忘れられ それでも笑顔 あたたかい  
● きおくより だいいなことは いいえがお  
● いつまでも わたしのことを おぼえてて  
● 通い合う 寛容がある 振る舞いで  
● 記憶なく 同じまちがい くりかえす  
● 大事だね 理解すること やさしくね  
● できること 一緒に探す 日々の中  
● 忘れても あなたはあなた 変わらない  
● 微笑みは 認知症でも 負けず咲く  
● おばあさん 記憶せずとも 愛します  
● 老いたなら 好きな事して 好きに生き  
● あれこれと メモを書いたが 書き忘れ  
● ごはんまだ？ 3回目でも うまいかお  
● あの人が 医者に見えて 孫でした  
● 病んでから 可愛く老いた 母いとし  
● ティールーム 誘ってくれる 友を待つ  
● 手を引いた 孫に今では 手をひかれ  
● だれだっけ わたしもたまに 思います  
● カレンダー 何度めぐりし 今日を生き  
● どこへ行く 家はこつちや 手をつなご！  
● 名前書く 字画が抜けて 考える  
● コンサート 持ち歌忘れ この人も  
● 子进行 生きた姉にも 病つく  
● センターで 元気であおうね 又あした  
● 脳トレで 出来ない事 本を買う  
● なるべく出来る事は自分なりにする様につとめたいです  
● 一日じゅう 何にもせずに 過ごしたい  
● いそがしく 余裕求めて 手を抜くぞ  
● じいじが あついおちやを いれてた。  
● 風ふけば いつも思う 祖母のこと  
● 青空へ ゆっくり休んでね 祖父よ  
● おじいちゃん かんこくで またあいたいな。  
● おばあちゃん かんこくでまた いっぱいあそぼうね。  
● おじいちゃん わかいすがたで おしごとだ  
● おおばあちゃん 空の上でも 元気でね。  
● 私たちも つかはなるよ にんちしよう  
● おかあさん てんごくにいつでも ずっとげんきでいてね。  
● ひおばあちゃん ずっとまえに てんに いっちゃたけど  
● みんな にんちしよう かかりたくない  
● にんちしよう にっぽんで へらす

ブルナ  
モーピーーサン  
モーピーーサン  
ドン  
マイネル  
マイネル  
ダイ  
二エイン  
イシャ  
コアバンホアン  
コアバンホアン  
やん  
やん  
まーくん  
まーくん  
まめ  
まめ  
ソネミエコ  
ソネミエコ  
ソネミエコ  
ぶんたん  
ぶんたん  
なにわの女  
よつちゃん  
よつちゃん  
よつちゃん  
よつちゃん  
ゆたか  
荒木和子  
大田久雄  
大田久雄  
大田久雄  
まこと  
めぐみ  
めぐみ  
ななみ  
ななみ  
かんだしおり  
ゆい  
ゆい  
たいき  
あやじ  
あやじ

● おばあさん うしろすがたは おじいさん  
● かみパンツ ほしてつかえば S D G s  
● おばあちゃん まだまだ元気で いててね。  
● 顔見知り 名前が出ない 人が増  
● 朝がきた 今日も一日 何しよう  
● 世代超え みんなで支える 認知症  
● いつまでも 昔のことは 忘れない  
● 遠くても 徘徊してでも ふるさとへ  
● 旧姓で 声かけしたら 見つかった  
● もういい よくぞここまで 生きました  
● 大丈夫 あなたらしさは 残ってる  
● 叱らない 褒めてあげよう いいところ  
● ごめんなさい 理解足りずに でも生きる  
● 減らそうね まいったまいった 頑張ろね  
● 母料理 煙は不安 湯気安堵  
● これだけは 忘れないでね 火とわたし  
● 何度でも こたえてあげる 母のため  
● 子離れの 父のやさしさ 認知症  
● そのペース 急かさず怒らず 時に褒め  
● 古古古マイ 記憶までなら 備蓄でき  
● 朝ごはん 母五回食べ まだ食べる  
● エアコンも 使えぬテレビの リモコン  
● 認知症 泣かず怒らず 諦めず  
● 忘れてもいいさ 人間なんだから  
● 母似だね あっち行つてホイ 掃除ロボ  
● カラオケは プロはだしだよ お母ちゃん  
● 僕だけは 名前忘れぬ 母の愛  
● ふと気付く 言葉の空白 その始まり  
● 悪気はない イタズラと知り 諭す俺  
● 自覚ない 僕を救った ヘルプマーク  
● 何事も 大したことない カバーする  
● ミスぐらい 誰でもしちゃう 平気だよ  
● 同じこと 言つて言われて 認め合い  
● 生きていて 微笑むだけで それでいい  
● 年をとる 認知症と 二人三脚  
● ㄋに 真似のできない 治療法  
● 「あんた誰？」 認知の母と 前を向く  
● 記憶なし 笑顔で繋ぐ 愛の花  
● 何日か 何曜日かも わからない  
● ボケてきた 自覚がないのも ボケのせい  
● 何度でも 心に響く 問いかけを  
● 僕の中 ばあちゃん思い出 溢れてる  
● 忘却とは 忘れ去ること 消費税

まき  
まき  
原田  
敷津の大食  
敷津の大食  
しがない係長  
しがない係長  
チームオレンジ  
チームオレンジ  
衣川裕之  
春爺  
春爺  
泰平楽  
泰平楽  
あおちゃん  
あおちゃん  
しんちゃん  
しんちゃん  
しんちゃん  
夢追い人  
ふでりんどう  
一刀両断  
一刀両断  
アカエタカ  
アカエタカ  
芹澤伸一  
芹澤伸一  
横山閱治郎  
横山閱治郎  
岩井 勇樹  
岩井 勇樹  
近藤緑  
近藤緑  
蛇のとぐろ  
蛇のとぐろ  
夢野すず  
ウラツキー  
ウラツキー  
キリノハナ  
お櫃  
お櫃  
かなう夢  
かなう夢  
雲がくれ

|   |                      |         |
|---|----------------------|---------|
| ● | じゃらじゃらと 人間不信 鍵の束     | 雲がくれ    |
| ● | 今いない 知人の名前 繰り返し      | ターボー    |
| ● | 猫与え 穏やかになる 父姿        | ターボー    |
| ● | 休みでも デイにいくと 早起きし     | 野口成人    |
| ● | 夜中に 間違つて 起きて 困る今     | 野口成人    |
| ● | 「看護師さん」 呼ばれその気で 優しくし | 忘れな草    |
| ● | 「どこ行くの」 返答直後 「どこ行くの」 | 忘れな草    |
| ● | こんなにも 人を変えるのか 認知症    | プリンセス   |
| ● | どこまでも 幸せなのは ボケた側     | プリンセス   |
| ● | 食う寝る食べる それで十分 日々の暮らし | みっこちゃん  |
| ● | 認知症 心はいつも あの日のまま     | みっこちゃん  |
| ● | 忘れても あなたの文字は 美しい     | 秀輝      |
| ● | そうなれど どうしていききたい 言える常 | 秀輝      |
| ● | 俺誰だ 赤の他人と 父が言う       | 中静 憲夫   |
| ● | 初恋の 人もなつてた 認知症       | 中静 憲夫   |
| ● | 認知症 理解の上に 介護あり       | 田中恭司    |
| ● | お互いの 思い届かぬ 認知症       | 田中恭司    |
| ● | 橋さんに 負けず親父も リハ励む     | 染川染幸    |
| ● | 変わらない 認知になろうと 父は父    | 染川染幸    |
| ● | 朝ごはん 食べてもご飯 叫ぶ母      | 一刀両断    |
| ● | デイの日は 雨でも外で 迎え待ち     | 一刀両断    |
| ● | 忘れても 生きた軌跡は 覚えてる     | ハイ爺     |
| ● | 大丈夫 忘れただけの 事だから      | ハイ爺     |
| ● | 恥でなく 誰もが持てる 救いの手     | 尊の君     |
| ● | トボケても 笑顔で返す 漫才師      | 尊の君     |
| ● | 父ちゃんと 父に言われて 胸を突く    | 南のサッチー  |
| ● | 日に日にと 赤子へかえる 老いの坂    | 南のサッチー  |
| ● | 認知症 悩む私ら 「えつと世代」     | 東雲 シヅ江  |
| ● | その眼鏡 かけたことすら 忘れてる    | 東雲 シヅ江  |
| ● | あんた誰 母の言葉に ハツとする     | 東雲 シヅ江  |
| ● | にこにこの 母の笑顔は 憎めない     | シヨクドー   |
| ● | なぜワシが 知れど認めぬ その病     | シヨクドー   |
| ● | 認知症 支える家族 地域の輪       | 佐伯権蔵72歳 |
| ● | 認知症 ささやか笑い 今日も吉      | カワサン    |
| ● | 今よりも 昔の話 聞きたいな       | カワサン    |
| ● | 思い出は 変わらないから 大丈夫     | 寄りそい隊   |
| ● | 母の背が 他人になつて 泣けました    | 寄りそい隊   |
| ● | 繰り返す 同じ言葉も 聞く笑顔      | 川口一壽    |
| ● | 何食べた 食べてないより よしとする   | 川口一壽    |
| ● | 忘れるは 都合の悪い ことばかり     | 悠々愛々    |
| ● | 名前より 笑顔で繋がる 母娘       | 悠々愛々    |
| ● | 思い出に 寄添う時間 宝かな       | 次男坊     |
| ● | 認知症 お互い様の 夫婦愛        | 次男坊     |
| ● |                      | ハッピー椿   |

|   |         |             |        |          |
|---|---------|-------------|--------|----------|
| ● | 認知症     | どちらがなっても    | 任せとけ   | ハッピー椿    |
| ● | 笑顔みて、   | 日頃の辛さ       | 吹っ飛んだ  | 自由人      |
| ● | 嫌よ、嫌よと  | 笑って着替え      | 済んでいる  | 自由人      |
| ● | 寢床にて    | 母に聞かせる      | 子守唄    | 四大文明     |
| ● | 俺一人     | 忘れナンボの      | 大家族    | あぼりーぼ    |
| ● | 取り繕う    | ワザ永久に       | 不滅です   | あぼりーぼ    |
| ● | 新聞は     | 運勢読むだけ      | おじいちゃん | あいらぶ     |
| ● | 家族でも    | 呼ばれる名前      | 違う日々   | あいらぶ     |
| ● | 嫌な過去    | 認知症で        | 白紙だよ   | ホゲータ     |
| ● | ご飯まだ    | さつき食べたよ     | 5分前    | ホゲータ     |
| ● | 夜なのに    | 母デイ迎え       | 外で待つ   | 野口成人     |
| ● | はよ気づこ   | アルツハイマー     | 落とし物   | 瑠珂       |
| ● | なるよケアして | 家族のフオロージャパン |        | 瑠珂       |
| ● | ボケました   | 自覚あるなら      | まだ平気   | 台北の愛老人   |
| ● | 朝聞いた    | さつき聞かれて     | 今聞いて   | 台北の愛老人   |
| ● | ニコニコと   | 父さんの顔       | 素敵だね   | 眠り猫      |
| ● | 何回も     | 聞いて忘れる      | 難解で    | かばくのかば   |
| ● | 忘れても    | 私は母を        | 忘れない   | かばくのかば   |
| ● | 認知症     | 分らないのは      | 自分だけ   | トシちゃん    |
| ● | 認知症     | 看護する側       | される側   | トシちゃん    |
| ● | 惚け防止    | 使え使えと       | 脳に言う   | 岩窟王      |
| ● | 使わない    | 脳も其の内       | 錆びてくる  | 岩窟王      |
| ● | 認知症患者は  | あなたが頼りです    |        | みっちゃん    |
| ● | 認知症     | 応援よりも       | 支援せよ   | M東村      |
| ● | 背けるな    | 明日は我が身の     | 認知症    | M東村      |
| ● | 何度でも    | 返事がまん       | 根競べ    | エリカ      |
| ● | 久しぶり    | 笑顔が素敵な      | 時空超え   | t・kawaii |
| ● | 記憶がね    | 生まれ変わるよ     | 優しさも   | t・kawaii |
| ● | 1日に     | 何度も聞いたか     | 同じこと   | みーぱん     |
| ● | 介護はね    | 涙もあるけど      | 笑いあり   | みーぱん     |
| ● | 認知症     | 隠さず生きる      | 勇気持つ   | 山田和彦     |
| ● | なりたくて   | なった訳なし      | 認知症    | 山田和彦     |
| ● | そのまま    | そつと優しく      | 見守って   | るるねこ     |
| ● | 忘れても    | いいよ         | 私が     | るるねこ     |
| ● | 記憶力     | 減らして増えた     | 人間力    | しなやかーる   |
| ● | 認知症     | 患たつて        | 母は母    | しなやかーる   |
| ● | 認知症     | VRで         | ちよつと   | 佐々木      |
| ● | 聞き違い    | 言い違いして      | 和む会    | ポントロウ    |
| ● | 童謡を     | 記憶確かに       | 大合唱    | ポントロウ    |
| ● | 簡単な     | 自己紹介を       | 今日もする  | PON5     |
| ● | 懐メロが    | 乙女の記憶       | 連れてくる  | PON5     |
| ● | 時忘れ     | 間合い楽しむ      | おしゃべりに | 和香       |
| ● | 忘れても    | 笑顔の今が       | あれば良い  | しまたろう    |

|   |                       |           |
|---|-----------------------|-----------|
| ● | 「ボケてやる」 ニヤリと祖父の 決めゼリフ | しまたろう     |
| ● | ありがとう 認知の人の その笑顔      | わここ       |
| ● | 何回も 聴くよ あなたの 言葉たち     | わここ       |
| ● | 同じこと 繰り返し聞き もう忘れ      | あら松       |
| ● | 思い込み レシート財布に お釣り捨て    | あら松       |
| ● | 薬より 頭使って 遅らせる         | 中静 憲夫     |
| ● | やわらかな 笑顔が良いね 認知症      | 長井佐和子     |
| ● | 受け止めて 否定しなくて 笑顔咲く     | 長井佐和子     |
| ● | 繰り返し 笑顔いっぱい 聞き返す      | 井上 靖彦     |
| ● | あたたかい 寄り添う思い 繰り返し     | 井上 靖彦     |
| ● | いつものお菓子 何度も買ってくる 姉たすく | クリリン      |
| ● | 忘れても 世界に一人 だけの人       | 中年やまめ     |
| ● | 見かけたら あらお散歩と 見守る目     | 中年やまめ     |
| ● | 母でさえ しない学歴 勘違い        | ぴちれい      |
| ● | 会うたびに 長い自己紹介 される      | ぴちれい      |
| ● | 忘れても 心はきつと 覚えてる       | ニーシヤ      |
| ● | かき氷 名前が出ずに 溶けていく      | ニーシヤ      |
| ● | 五七五が ボケ・ウツ・老いを 蹴散らかす  | よもやま話     |
| ● | 認知症 赤紙届く よりはまし        | よもやま話     |
| ● | 当人も ケアラーさんも につこりと     | いわきのみつちゃん |
| ● | 注意せず ヒント与えて 話しかけ      | いわきのみつちゃん |
| ● | 脳だけが 赤ちゃん返り 親になる      | ふわふわ      |
| ● | 長生きを しても素直に 喜べず       | ふわふわ      |
| ● | 何もかも 忘れることが できる幸      | プリンセス     |
| ● | 暮らしたら 理想と現実 認知症       | プリンセス     |
| ● | 亡き母の 声もいつかは 遠のいて      | 根本壽夫      |
| ● | 臃気な 親の顔を 孫に見る         | 根本壽夫      |
| ● | 徘徊は 一緒にしましょう 何処までも    | 四大文明      |
| ● | 見守って みんなで支え カバーする     | オネストジョン   |
| ● | 大丈夫 見失っても GPS         | オネストジョン   |
| ● | 会話して 認知症の友に 寄り添う      | 夢坊主       |
| ● | 物忘れ 早めの治療 認知症         | 夢坊主       |
| ● | 記憶にない 政治家さんも 認知症      | 豆助        |
| ● | 忘れても 私はずっと 愛してる       | 豆助        |
| ● | 大切な あの人のことは 忘れない      | ひよっこ      |
| ● | 忘れても 何度も会って 刻み込む      | ひよっこ      |
| ● | 名前より 笑顔で覚えた あのんだ      | R i N     |
| ● | 忘れても できることは まだここにある   | R i N     |
| ● | 徘徊を お散歩と呼ぶ 妻の愛        | おむすびコロリン  |
| ● | 携帯を テレビに向けて ピツと祖母     | まろんママ     |
| ● | 母の目に 溶け込んでいる 我を知る     | 有吉 一行     |
| ● | 頑張りは 優しさにだけ 支えられ      | 有吉 一行     |
| ● | お袋が 妻に嫉妬し 大騒ぎ         | フクタケ      |

● 惚けるのは どっちが先だ 口げんか  
● 何処となく 電話を掛ける 認知母  
● 玄関を 何も言わず出て 帰らぬ母  
● 残さずに 忘れた人を 忘れない  
● ハグをして 今度は僕が 親になる  
● 着るものに 無頓着になる もう初期や  
● 執着が なくなり無口は 要注意  
● 広げよう 理解の輪から 笑顔の輪  
● 記憶より 心に残る 声をかけ  
● 記念日を お互い忘れ 寺参り  
● どうせなら 先にボケたら 楽かもね  
● 認知症 不安がるうちや 大丈夫  
● 赤ちゃんも 認知症を 乗り越える  
● 忘れても 忘れられない ありがとう  
● 忘れても あなたの「できる」を 支えたい  
● なぞなぞも なぞ回答に 味がある  
● 薄れゆく 記憶にまさる いまの幸  
● きのう孫 今日は夫の 振りをする  
● 直近の ことは忘れて 武勇伝  
● これからも 同じ話も 聞くからね  
● 昨晚と 同じメニューに 久しぶり  
● 目が合えば 昨日のことも 許せる日  
● 町まるごと 見守る目線で 寄り添って  
● 歳増えて できる事減る 老いの道  
● バッチして みなでバッチリ 探すから  
● 徘徊者 ハイタッチして 迎え入れ  
● 知らんまに 出かけんという 迷子やで  
● 脳内の コンセント抜け つながらず  
● 七夕に 願いを込める このままで  
● 本人は 認知をしない 認知症  
● 年齢と くすりの数を 忘れ出し  
● いま拭いた 机拭くママ 満足げ  
● 時々 忘れた母を 忘れない  
● 忘れても 笑顔と食欲 忘れない  
● 認知症 病を知って 介護する  
● 怒りより 笑い飛ばせる 介護力  
● 認知症 生きてく苦勞 忘れ去り  
● あり得ない ことを体験 したと言ひ  
● 呼び名もね 日替わりランチ あすはなに？  
● 赤とんぼ うたの思ひを オレンジに  
● 忘れても いいよ私が 覚えてる  
● さまよえる 友人抱きしめ 大丈夫  
● なぜかくも 過去生き生きと 語る君

フクタケ  
渡辺章良  
渡辺章良  
やーくん  
やーくん  
大和の雨蛙  
大和の雨蛙  
ファンタ爺  
ファンタ爺  
ダイナマイト  
ダイナマイト  
西分慶雄  
西分慶雄  
健幸ママ  
健幸ママ  
カジ  
カジ  
もふもふ  
もふもふ  
月のひかり  
月のひかり  
りりーた  
りりーた  
芝崎みちる  
館野史隆  
館野史隆  
あきら  
あきら  
ヒデヒデ  
くずれ荘管理人  
くずれ荘管理人  
まろん  
べべの介  
べべの介  
田中恭司  
田中恭司  
まっさん  
まっさん  
則竹 翔  
則竹 翔  
COCO  
浮世っ子  
浮世っ子

|   |                      |          |
|---|----------------------|----------|
| ● | 繰り返す 母へやさしく 繰り返し     | 夢老人      |
| ● | 呆けぬよう 円周率を 日々暗記      | 夢老人      |
| ● | どちら様 聞かれ息子は 苦笑い      | カエル      |
| ● | 早朝に 婆パトカーで 帰宅する      | カエル      |
| ● | しあわせと 気づく日もある 親のケア   | 光風霽      |
| ● | 否定せず 同じ話も うなずいて      | 光風霽      |
| ● | 認知症 備え「なら 苦労ゼロ       | はらは      |
| ● | 認知症 予防と理解 家族間        | はらは      |
| ● | 同じ話 そこに学びが 明日のボク     | さとう ひろし  |
| ● | 理解して 歩幅は同じ よりそって     | さとう ひろし  |
| ● | 不安など 手が重なると 届く愛      | さとう ひろし  |
| ● | 出来ぬより 生きる力を 持つあなた    | さとう ひろし  |
| ● | そばにいて いつもいつでも そばにいて  | 田中正博     |
| ● | 忘れても あなたのことは 忘れない    | 田中正博     |
| ● | 俺の名は 家では母言う 「あんた誰？」  | 田中正博     |
| ● | 大勢で 手厚く守る 介護の輪       | マー坊爺     |
| ● | 困ったら 投げやりならず 引いてみる   | ピエロ      |
| ● | 失くすもの ある一方で 得るものも    | ピエロ      |
| ● | 認知とは 量ではなくて 感ずる質     | 在星猫      |
| ● | 今日もこれ 昨日も買ったね 皆で食べ   | 在星猫      |
| ● | そのまま 貴方が好きな ことをする    | ふじちゃん    |
| ● | 永遠の 27才 うちの母         | ふじちゃん    |
| ● | ボケたのか ボケにきたのか わからない  | ゆかつぺ     |
| ● | ばあばより ○○さんで 反応し      | みなぼちゃん   |
| ● | 認知して 子どもいません 認知症     | みなぼちゃん   |
| ● | 生きていて 元気でいれば それでいい   | ピアノカフェ   |
| ● | 母眠るまで 母の 恋物語         | ピアノカフェ   |
| ● | 今日は母 明日は娘か また母か      | ルーキー     |
| ● | 音が鳴り 閉めて回るのは 孫仕事     | ルーキー     |
| ● | 何度でも アルバムめくる 笑顔の輪    | ミードラ     |
| ● | 何となく 不安に駆られ 迎え待つ     | ミードラ     |
| ● | 認知症 なんかにゃないと 言い張るも   | 素人       |
| ● | 婆婆はね 違う世界を 見てるだけ     | 素人       |
| ● | 好き好んで 誰が成ったの 認知症     | よかにせ     |
| ● | 病気で 誰が名付けた 認知症       | 岩窟王      |
| ● | 繰り返し 聞かれ答える 根比べ      | 岩窟王      |
| ● | 「上手だね」 できること褒め やる気だし | やんちゃん    |
| ● | お婆さん 豆腐を買いに 10回目     | やんちゃん    |
| ● | 散歩して 家がどこだか わからない    | やんちゃん    |
| ● | 認知症 皆なるかもと 認知しよう！    | ばせり      |
| ● | 旧友に 伯母に姉貴に なる娘       | ばせり      |
| ● | ハイカラさん 人力車よと 車椅子     | シヤレスキー東村 |
| ● | 認知症 ようやく認知 されてきた     | ふわりねこ    |
| ● |                      | ふわりねこ    |
| ● |                      | ペースかめ    |

● いつの日か 薬で治る 認知症  
● 忘れても 笑顔でいれば 大丈夫  
● 大切なこと 一つだけ メモに書く  
● 宝くじ また当たったね 繰り返す  
● 私より 近所付き合い うまいけど  
● 今宵又 母を捜して 連れ帰る  
● あなた誰と 訊ねし母も 名を忘れ  
● 認知症 家族の支援で 好い戦力  
● 今ダメも 昔のことなら 生き字引  
● 引かれた手 引いて徘徊 連れ戻す  
● 我が娘(こ)より 母は若いと 信じ込む  
● 子に戻る 父を背にして 子守り歌  
● デイ帰り またすぐ行くと 父は言う  
● 彼方(あなた)誰 訊かれ介護の 幕開く  
● 自分の名 忘れた儘の 母と成る  
● お金貸して さつき貸したよ 嘘つくな  
● こんなちは こんなちは あなた誰です  
● 忘れ物 忘れたことを 忘れてる  
● ボケたけど 忘れな草の 名は言える  
● 脳満杯 新しいこと から忘れ  
● 認知症 罹り幸(さち)かも 悔い一生  
● サイレンが 聞こえて慌てて 母捜す  
● 皿のうえ 箸が泳いで ご馳走さま  
● ふれあいの ナイスアシスト 心開け  
● 認知症 明日は我が身と 寄り添いを  
● ボケたフリ そう思いたく なるけれど  
● 隠しても 唇あんこで ベッタリと  
● 忘れない ことは忘れて リスタート  
● 忘却の 彼方にきつと いるあなた  
● 備蓄した 笑みもう少し 忘れない  
● モテ話 話すあなたは 光る君  
● 母の名は 忘れぬ父の 愛深し  
● 出身も 勤務も地方 今痴呆  
● 分からなくても、覚えてるよ、家族の絆  
● ゆっくりと 自然に寄り添う 心の余裕  
● 愛犬と 散歩日課で 生甲斐に  
● 何食べる 何する笑顔で 語りかけ  
● 名や顔を 忘れられても 母は母  
● 散歩には 孫とペットを つけてやる  
● 俳句読む サステナブルな ボケ防止  
● 先暗い 俺も成りたい 認知症  
● 繰り返す 話も頷きながら聞く  
● 認知症 家族と地域で 見守り隊

ペースかめ  
T・J  
T・J  
ひろびー  
ひろびー  
青メダカ  
青メダカ  
風月  
風月  
小桜ナチュちゃん  
小桜ナチュちゃん  
長男ヒロタン  
長男ヒロタン  
井内雅仁  
井内雅仁  
井内雅仁  
むかしのおじさん  
むかしのおじさん  
ならのは  
ならのは  
晴耕雨読  
晴耕雨読  
かきつばたあやめ  
かきつばたあやめ  
奈菜子  
奈菜子  
中潟 小屋子  
中潟 小屋子  
糖質無制限  
糖質無制限  
華杏  
華杏  
ゆずママ  
正能照也  
あべ木隆志  
あべ木隆志  
渡辺 友彦  
渡辺 友彦  
豆の蔓  
豆の蔓  
ひねた猫  
ひねた猫  
のりのり  
のりのり  
のりのり

● 繰り返す 話を父と 共有し  
 ● 聞き上手 父の心が 和らいで  
 ● 体裁が 悪いと母は ボケたフリ  
 ● 都合よく 祖父母はタイムスリップGO  
 ● 忘れても ただいてくれる だけでいい  
 ● たこ焼きの たこを探して 竹串で  
 ● 名と電話 胸に名札を チェックして  
 ● 違う名で 呼ぶけど優しい 祖母の声  
 ● 穏やかな 暮らしへ添える手 温かく

やんちゃん  
 やんちゃん  
 もえぴーの夫  
 もえぴーの夫  
 初貝みな  
 繁田政春  
 繁田政春  
 宮のふみ  
 宮のふみ



全ての作品は区内5カ所に展示しています。 ※休館日を除く  
 ぜひ、お越しください。

- ・ 浪速スポーツセンター内 9月1日(月)～10月31日(金)
- ・ 浪速区老人福祉センター 9月1日(月)～10月31日(金)
- ・ 浪速区民センター 9月1日(月)～9月30日(火)
- ・ 浪速区役所 9月16日(火)～9月30日(火)
- ・ 浪速図書館 9月19日(金)～10月15日(水)

お問合せ…浪速区オレンジチーム

浪速区難波中3―8―8(浪速スポーツセンター内)

電話…06―6636―6071

